

平成27年5月22日

魚沼市議会議長 浅井守雄様

地域医療対策特別委員会

委員長 佐藤 肇

地域医療対策特別委員会調査報告書

本委員会は、付託事件について下記のとおり調査したので、魚沼市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事件名 (1) 医療再編等の経過について
(2) 議会報告会の総括及び要望等事項の取扱いについて
(3) その他

- 2 調査の経過 5月22日に委員会を開催し、上記案件について調査を行った。
医療再編等の経過等について、執行部から報告を受け、質疑を行った。
その他で、うおぬま健康ダイヤル24について、執行部から説明を受け、質疑を行った。

地域医療対策特別委員会会議録

1 調査事件

(1) 医療再編等の経過について

(2) 議会報告会の総括及び要望等事項の取扱いについて

(3) その他

2 日 時 平成27年5月22日 午後1時30分

3 場 所 広神庁舎 3階 301会議室

4 出席委員 大平恭児、遠藤徳一、佐藤 肇、高野甲子雄、森島守人、星野武男、
(浅井守雄議長)

5 欠席委員 なし

6 説明員 金澤健康課長、佐藤新病院対策室長

7 書 記 小幡議会事務局長、青柳書記

8 経 過

開 会 (13:28)

佐藤委員長 定足数に達していますので、ただいまから地域医療対策特別委員会を開会します。これより議事に入ります。

(1) 医療再編等の経過について

佐藤委員長 日程第1、医療再編等の経過についてを議題とします。その後の経過等について報告を求めます。

金澤健康課長 (資料「経過報告」により説明)

佐藤委員長 ただいまの報告に対して、質疑はありませんか。

高野委員 新小出病院の体制から、堀之内病院の関係等があると思うんですけど、人員の構成や配置は報告はできるようになりますか。

佐藤新病院対策室長 具体的な職員の配置状況等について6月議会までに資料を作って、提出する形でよろしいでしょうか。

高野委員 はい、それで結構です。

森島委員 6月1日に基幹病院が開院しますが、どのようにして基幹病院まで行ったらいいのか市民から聞かれました。公共交通について平成27年度予算に盛っているのに市民に周

知が徹底されていないわけです。開院まで残すところ10日を切りましたが、市民へはどういう周知がされるのか、その要項はできているのか。

佐藤新病院対策室長 準備が遅れていて大変申しわけありません。6月1日のバスの運行を目指して準備を進めておりましたが、現段階で6月1日には間に合わないといった状態です。ただ1日からバスの運行があるというふうに思っている方、特に精神科のような、6月1日からは基幹病院でしか受診できない科については困るであろうと、小出病院のほうからも聞いております。いつからバスを運行するのか、またその停留所や利用方法等について、早めにお知らせしたいと思ひますし、1日の開院のときに混乱が生じないように院内掲示等、患者さんが分かるような形は取りたいと考えています。

森島委員 院内掲示ということですが、受診の予定がない間は患者やその家族は病院に行かないわけだから、広報等で周知しないと伝わらないと思ひます。新年度予算を盛ったわけだから、今回のことは特別委員会の中で問題になると思ひますよ。当局側は6月1日からバスの運行をすと言ったのに、弱者にとって今回のようなことがあつてはならないと思ひます。小出病院にある内科等についてはいいけれど、精神科ほか基幹病院にしかない科にかかる患者さん、市民の皆さんに対して問題になると思ひます。遅れるのであれば遅れると、きちんと周知していかななくてはならないと思ひます。

金澤健康課長 おっしゃるとおりだと思ひます。大変申しわけございません。何とか周知をする方法を検討いたします。精神科については、家族会という団体がございしますので、いろいろな相談をして、手を尽くしたいと考えております。

森島委員 要項等は作られているんですか。

佐藤新病院対策室長 バス会社等の契約になりますので、契約するための仕様書については起案の前段階となっています。

森島委員 それは有料になるのか。無料になるのか。

佐藤新病院対策室長 広報等でお伝えしているように無料で、シャトル形式で運行するというところで考えております。県立小出病院にあった診療科が廃止され、魚沼基幹病院に通院が必要になった、精神科の患者さんが一番不便を感じているかと思ひます。基幹病院の精神科は午前中が一般外来、午後が予約外来ということで毎日行う形になります。シャトル形式ができない路線もあるという内容も含めて作りたいと考えています。

佐藤委員長 しばらくの間休憩いたします。

休 憩 (13:42)

休憩中に懇談的に意見交換

再 開 (13:43)

佐藤委員長 休憩を解き、会議を再開します。ほかに質疑はありませんか。(なし) これで質疑を終わります。日程第1については以上とします。

(2) 議会報告会の総括及び要望等事項の取扱いについて

佐藤委員長 日程第2、議会報告会の総括及び要望等事項の取扱いについてを議題とします。配布の「議会報告会の総括及び要望等事項の取扱いについて」の依頼に基づき、これより検討願います。当委員会の該当はNo.40からNo.44までの5件が医療という形で区分をされていますので、これらについて検討します。しばらくの間休憩とし、委員間の自由討議により取り扱い等を協議したいと思います。

休 憩 (13:45)

休憩中に要望等事項について自由討議により取り扱いを検討

再 開 (14:12)

佐藤委員長 休憩を解き、会議を再開します。まず議会報告会の関係であります。5点の意見が出ました。そのうちNo.41、42、44については休憩中に意見交換し、取り扱いについて決まりました。No.41については、市民の説明、周知について今後も注視していきたいということで今後も調査を続けてまいりたいと思います。No.42については交通弱者への対応をできるだけ早急にしていくように要望するということで、周知方法も含めて調査を続けてまいりたいと思います。No.44については5月25日の市報チラシが予定されており、またホームページでも周知が図られているので、今後も市民への的確な処置がなされるように引き続き調査をしていきます。No.43については解答済みですので以上とします。No.40については要望として受けとめて対応していくこととします。ほかに質疑等はありませんか。(なし) これで日程第2については以上とします。

(3) その他

佐藤委員長 日程第3、その他を議題とします。

金澤健康課長 (資料「うおぬま健康ダイヤル24」により説明)

配布しました資料につきましては、5月25日号の広報にチラシとして配布するものであります。「うおぬま健康ダイヤル24」につきましては26年度の補正予算で本年度繰越予算である地方創生事業先行型ということで、中身のほうはこども健康相談事業としておりますが、こどもの健康だけではなく6月1日開院に伴う医療機関の救急診療等の情報、育児相談、健康相談、医療機関情報、医療相談、介護相談を24時間365日休みなく幅広く相談にのっていただくということであります。市民の安心、医師の負担軽減にもつなげたいと考えております。十日町市では昨年からは実施しておまして、12月までの結果などいただいたのですが、八百数十件の利用があったということで、かなり効果があるものと期待をしているところです。フリーダイヤルですので相談料、通話料は無料ということになります。6月1日からスタートしたいと考えていますのでよろしくお願いたします。

佐藤委員長 ただいまの報告に対して、質疑はありませんか。

星野委員 このフリーダイヤルが設置されている場所はどこでしょうか。

金澤健康課長 広告の右下に株式会社法研に委託して実施と記載してあるのですが、東京の会社になります。候補の会社が2社あったのですが、株式会社法研が費用的にも安いということで、こちらに委託することに決まりました。医師、看護師、保健師がそろっているということです。

森島委員 育児相談とか5項目あるのですが、基幹病院もさることながら、小出病院、そして市への相談等を法研に情報提供してやっていくということなんでしょうか。

金澤健康課長 健康課の医療機関の情報や、子ども課、福祉課等の魚沼市に関しての全ての情報を法研に提供して、法研へのフリーダイヤルは魚沼市になっているので、それが来たときには魚沼市のマニュアルを見ながら対応するということになっています。

遠藤委員 委託費はどのくらいでしょうか。

金澤健康課長 契約のほうは、消費税を含めて200万ちょっととなっています。

大平委員 少し気になったんですが、全て情報を提供するというということには懸念も感じるんですが、多分これは多くの自治体で取り組んでいる内容だと思います。情報の流出が昨今叫ばれている中で、そのような事例というのはあるのでしょうか。

金澤健康課長 これは個人情報を提供するのではなくて私たちの持っている医療施設、救急医療がどういうふうになっているとか、そういった情報を提供するということになっています。電話をかけた方は一応名前を名乗っていただくということになっています。匿名でも可です。そういったことで対応しますので、個人情報の流出にはならないと考えています。ただ、健康ダイヤルをした方が、住所名前を言う場合については、当然ながら個人情報を流出させないという契約内容にもなっています。

大平委員 医師、看護師、保健師というふうになっていますが、これは3職種の方が交代で対応するということですか。

金澤健康課長 医師、看護師、保健師が3人いるということではなくて、医師、看護師が数名おられますし、保健師だけではなく栄養士ですとかいろいろな職種の方が50人くらい在籍していて、自治体のほうからも、かなり委託されているということです。この近辺ですと十日町市が去年からやっています。

大平委員 「米ねっと」については、どこに行って申し込みをするのか、まだよくわかっていない人もいますようです。利用価値が高くて、これからの医療には欠かせないものとなると思いますので周知については再度やっていただきたいと思います。特に受付の場所、時間帯、そして米ねっとカードとはどのようなものなのか、随時情報提供していかないと、なかなか周知も理解も拡がらないので、今後どのようにしたらいいか考えていただきたいと思います。

金澤健康課長 昨年の春には大分広報しましたし、皆さんにもご協力いただいたのですが、ここにきて宣伝が下火になってきているので、6月1日以降になります。再度広報していきたいというふうに考えています。

佐藤委員長 ほかにありませんか。(なし) なければ、日程第3その他を終わります。本日の会議録の調製については、委員長に一任願います。本日の地域医療対策特別委員会はこれで閉会します。

閉 会 (14:24)

